

認めてあげる  
ことの大切さ  
について  
考えてみました

# がんばること



記事内容はわたし個人の見解であり、すべての方への有効性は保証できません。  
ご意見などの宛先 horikawassw@gmail.com

頑張っている人はたくさん居ます。でも、その結果が、自分の希望通りかというところ、そうとばかりは言えないかもしれません。

それでも頑張っていればいつか、結果を喜べる日を迎えることでしょう。

## ☆1

ここで問題なのは、喜べる結果が現れるまでず〜っと、努力を続けて苦しみ、悩まなければならないということです。

しかも、環境によっては、あなたの努力をあざ笑う人がいたりします。それも耐えて努力を続けなければいけないとしたら、心が折れることもあるでしょう。

## ★2

努力しても報われないどころか、心が折れるような言葉を投げつけられたら、ほとんどの人は努力を停めてしまいます。ただでさえ思い悩んでいるのですから。

そのような状態になると、周りの様子を察知する力が失われてしまいます。わたしはそれを『**孤独の井戸を掘る**』と言っています。

どんどん落ち込んで、見えるのは掘っている**穴の底**だけ。疲れて周りを見ても壁し

か見えない。ようやく頭を上げて見上げて、まあいい空が見えるだけ。

穴の外で誰かが何か言っても、ほとんど聞こえない。あなたを思いやる人が井戸をのぞいて声をかけてくれても、気づかないかもしれません。それに、どうやってその穴を抜け出せば良いのでしょうか。

あきらめているあなたは、もしかするとロープを垂らしてもらっても、登って行く気持ちになれないかもしれません。

## ☆3

あなたが努力するそばに居るならわたしは、あなたの頑張りを見守っているという事だけでも、あなたに伝えてあげたい。

細いロープかもしれないけれど、その端を持って、登ってくるのを待ってあげたい。

わたしの思いやりは届かないかもしれない、届いても何の役にも立たないかもしれないけれど、それでも見守り、待ち続けてあげたい。あなたが頭を上げ、ロープを登ってみようと思ったときに、少しでも励ませるように。

今のあなたは  
がんばり過ぎました。  
すこし休んで良くないですか？



TOMO